

町民の声内容（12月19日）

タイトル：鳥獣対策における対策について

【内容】

鳥獣対策について、今年は当部落内においても数頭の捕獲が確認されおかげさまで安心・安全が確保されており感謝しています。

また、最近の捕獲状況がリアルタイムに入手できる環境となりとても喜んでいますが、状況情報の入手について疑問が1つあります。

捕獲檻及びわさの設置については、鳥獣対策メンバーが対応しているとのことですが、設置後の捕獲状況の確認作業については、一部「地域協力隊」の方々も無償協力作業にあっているとのことを伺いました。本業しながらのこの時節から「早朝からまた夕方から」と「大変な危険が伴う作業」にも関わらず「無償協力という処遇」が理解できません。常識的に役場の職員等がやる作業であれば「時間外・危険手当等」の時間単金で手当が支給されると考えますが無償協力というのは事実ですか伺います。

支給できない条件があるのなら作業をさせるべきでないと考えます。